
岐阜県立飛騨高山高等学校

学校長 滝村 一彦

学校住所 (岡本キャンパス) 高山市下岡本町 2000-30 電話 0577-32-5320

(山田キャンパス) 高山市山田町711 電話 0577-33-1060

1 会議の名称 平成28年度岐阜県立飛騨高山高等学校 学校評議員の会議 (第2回)

2 会議の構成 委員 石井 充子 児童養護施設夕陽ヶ丘施設長
伊藤 順子 有) ドラッグいとう専務取締役 (欠席)
小林 光士 飛騨ミート農業協同組合代表理事常務 (欠席)
松川 英明 高山グリーンホテル常務取締役
横畑 守 岐阜県指導農業士

(委員名は五十音順)

育友会 山之上智也 全日制育友会長
坂下 桂子 定時制育友会長
学校側 滝村 一彦 校長
田中 治 副校長 (全日制山田キャンパス)
今井 一三 副校長 (定時制・通信制)
高田 功 事務部長
池田 哲也 教頭 (全日制岡本キャンパス)
清水 明彦 教頭 (全日制岡本キャンパス)
村井 真 教頭 (全日制山田キャンパス)
金子 佳弘 教頭 (定時制)
村田 和宏 教頭 (通信制)
大森 賢一 教諭 (全日制山田キャンパス教務主任、記録)

3 会議の目的 学校運営等について、地域住民や有識者から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進する。

4 会議の開催 平成29年1月27日 (金) 14:40~15:40 高山市民文化会館 2-2室
学校評議員3名、育友会2名、学校側10名が出席

5 会議の概要 (進行 村井教頭)
開会のことば (田中副校長)
学校長あいさつ (滝村校長)
今年度の学校状況の説明
生徒・保護者等を対象とするアンケート結果と分析
全日制 岡本キャンパス (池田教頭) 山田キャンパス (村井教頭)
定時制 (金子教頭)
通信制 (村田教頭)
学校関係者評価、学校へのご意見、ご要望等
閉会のことば (今井副校長)

(1) 学校長あいさつ

2つのキャンパス、3つの課程、全日制の4つの大学科が1つの学校として協力して教育を進めている。最近では、お米甲子園の最高金賞や、税について中学校での出前授業、担い手サミットでの太鼓部の演奏など色々な面で活動をしている。また、陸上部も男女で東海駅伝に出場するなど、ハンドボール、スキー部に続く活躍があった。また定通大会においてバトミントンや卓球で活躍した。本日はぜひ忌憚のないご意見をお伺いしたい。

(2) 今年度の学校状況の説明

<全日制 岡本キャンパス>

- ・学校の根幹である授業、その授業改善に積極的に取り組んでいる。県の教育委員会から講師にきていただいたの出前講座や、地元中学への授業参観を通して、生徒が主体的、協働的に活動する授業、いわゆるアクティブ・ラーニングへの研修を深めている。
- ・普通科では、最近になってさらに意識の高まりがみられ、センター試験の高得点者もあった。これから国公立大学前期試験に向けてもうひと頑張りさせたい。
- ・商業科では国公立大に推薦で4人の合格者を出すことができた。また資格取得では、日商簿記検定2級などの高度資格取得者の増加、全商1級検定多科目合格率が岐阜県内の高校でトップという実績を作った。また今年度からビジネス科も課題研究発表会を実施する。
- ・生活文化科のフードデザインコースでは、3年間の学習のまとめとして100食の大量調理に加え、今年度より前菜、スープ、メインディッシュ、デザートといったコース料理にもチャレンジしている。また、ライフデザインコースでは本日見ていただいたブライダルの衣装、特に男性のタキシードを作成するという困難な課題にも挑戦した。
- ・ボランティア活動では、MSリーダーズが活躍しており、非行防止の呼びかけや雪またじ運動への参加など活躍している。
- ・部活動では看板である女子ハンドボール5年連続16回目のインターハイ出場、また先日の新人戦でも17回連続、18回目の県大会優勝といった成果をだしている。また、陸上部も今年度走り高跳びでインターハイ出場、県駅伝大会でも女子4位、男子6位とともに東海大会に進んだ。直近では、スキー部がインターハイ県予選で男女アベック優勝という輝かしい成績を出してくれた。文化系では書道部が、全日本高校・大学生書道展で3位入賞、また大東文化大学の主催する大会で、大学長賞を受賞した。
- ・進路については、地元就職33名、地元外就職25名、公務員にも4名が合格している。

<全日制 山田キャンパス>

- ・地域の企業や研究所と連携した事業に参加しており、進路にも結び付いた学習を行っている。
- ・農業クラブの意見発表では、園芸科学科3年生が県および東海大会で1位となり、全国大会でも優秀賞を獲得した。
- ・生物生産科では、JAの研究発表会で牛の研究が準グランプリになり、またお米甲子園では最高金賞を取ることができた。
- ・部活動については、岡本と山田の両方の生徒で活動をしているが、農業科独自の部活動も行っており、動物研究部では岐阜県和牛共進会で第3区優等1席をとり、来年度宮城県行われる全国和牛共進会の出場と、来年度から始まる「和牛甲子園」での初代チャンピオンを目指して活動を行っている。
- ・3年生の進路について116名中51名が進学し、65名が就職の内定を得ている。
- ・公務員では専門職に加え今年度は園芸科学科や生物生産科からも岐阜県や高山市の行政職に合格をしている。

<定時制>

- ・今年度は、職員10名のうち6名が新任でスタートしたが、次第に慣れ、生徒に対する授業アンケート調査では、後期に入って数値もよくなってきている。保護者や授業を見学して頂いた中学校の先生に対するアンケート結果もまずまずであった。
- ・定通合同の説明会を行い、どちらがより自分にあっているか考えてもらうきっかけにしている。今年度の調査では、25名の中学三年生が第一希望にあげており、県下でも人気が高い状況である。また、在校生の出席率は95%であり、77%が仕事に就いている。いじめもなく落ち着いた雰囲気で行っている。
- ・授業以外の学習の機会として毎月外部講師を招き、情報モラルや交通安全指導等の様々な研修を行っている。
- ・進路については、3・4年生の卒業予定者14名の内未定者は2名となっている。

<通信制>

- ・基礎基本を身につける事と自学自習ができる事を目標に教育活動を行っている。
- ・アンケートを実施したところ、通信制はなくてはならない100%、レポートの添削指導は適切である91%、入れてよかった97%、授業等は分かり易い84%など高い評価を得ている。
- ・単位修得率も年々向上しており、スクーリング出席率も85%と大変高くなっている。(中部地区12校では50%程度である)また、スクーリング日以外も登校して質問できる場を多く設けている。
- ・生徒の多くは不登校を経験しており、生活体験発表や文化祭など学校行事を通じて自分に自信を持ち、社会性を身につけられるよう取り組んでいる。また機会をとらえて個別面談も積極的に行っている。
- ・進路については、25名の卒業生の内、決まった生徒は少ない。これまで卒業を第一目標に頑張ってきた生徒に対し、さらに働きかけていきたい。

(3) 学習成果発表会の感想および学校へのご要望・ご意見等

意見1 午後のファッションショーから見学したが、年々向上している。歩き方、衣装、映像、音響等随分進歩している。また先ほどの説明でもスポーツ以外の部活動で活躍していることがよくわかった。

国公立大学等進学にもさらに頑張っていたきたい。

生活文化科のコース料理についてはどのようなことを行っているのか。

学校側 コース料理については実際に大量調理を行い、試食会を行っている。

意見1 その料理をさらに外部のプロに食べてもらい、辛口のコメントをもらってはどうか。また、ファッションショーで制作した服も実際に結婚式場等で使ってもらってはどうか。現在さらに改善していくべき課題はなにか。

学校側 各科間で協力して様々な取り組みをしているが、さらにそれを進めたい。また、取り組みについてさらに外部に発信して知ってもらうことが課題である。

意見2 午後からのステージはいろいろな生徒が協力して作り上げたもので大変素晴らしい。児童養護施設から定時制に入る生徒が増えてきている。生活のリズムが整ってきちんと通学できている生徒が多く、定時制、通信制によって救われる生徒が多い。大変重要な役割を担っていると感じている。

福祉の現場では人手不足である。生徒さんには養護施設等への就職も考えてもらい、福祉という仕事で活躍してほしい。

意見3 自分自身が35年前の卒業生である。生徒は皆礼儀正しく、しっかりした服装でよい学校になっている。秋に生徒の前で話す機会があったが、女子が多くなっていて驚いている。

今日の発表を通じてプレゼンテーションが高いレベルで行われており、また学科を超えてコラボが行われていて感心した。

今年の農業科の自営就農者はどのくらいいるのか。

学校側 直接家業に入る生徒は1名である。自営希望者も進学する生徒が多い。就職して農業に従事する生徒が数名いる。

意見3 就農者を減らさないようにお願いしたい。農家としては1年程度の長期研修も受け入れを考えて行きたい。

意見4 本日は午後から参加した。今朝の6時ころ、近くを散歩していたら、登校途中の生徒から挨拶をされてうれしく思った。自分の子供が入学するまでは、どんな学校なのか、学校の色が見えにくく感じていた。今日の発表が伝われば、もっと人気のある学校になるのではないかと。自分の子供の同級生もみな頑張っており、もっともっと学校のPRをお願いしたい。

意見5 資格を取る生徒も多く、料理やファッションショーも昔に比べて進んでいて感心した。自分の子供が入学するまでは、定時制に対して怖いイメージがあった。しかし、入学後は皆、学校と仕事に取り組んでいて一生懸命なイメージがある。挨拶してくれるよい子が多い。人数も増え学習に向かう雰囲気が出来てきたのではないかと。

部活動や同好会についても生徒の希望を聞いて設立してくれると聞いている。定時制に入学してよかったと感じている。

6 会議のまとめ及び閉会

本日は、お忙しいところ、学校評議員の会議に御出席いただきありがとうございました。皆さまからの貴重な御意見は、学校に持ち帰り十分検討してまいります。

今後とも本校のためにどうぞよろしく申し上げます。